

NHK > 首都圏ナビ > もっとニュース > コロナワクチン 生後6か月～4歳も対象に 副反応や効果 接種開始は

コロナワクチン 生後6か月～4歳も対象に 副反応や効果 接種開始は

2022年10月6日

首都圏ネットワーク

もっとニュース

新型コロナウイルス

新型コロナ 影響

ワクチン接種

子育て



新型コロナウイルスのワクチンは、ことし1月対象が5歳以上に拡大されましたが、さらに厚生労働省は生後6か月から4歳までを対象にしたワクチンの使用を正式に承認しました。早ければ10月下旬にも接種が始

天気

運行状況

厚生労働省は10月24日から無料で受けられる公的接種を開始する方針を決めました。

生後6か月から4歳対象の新型コロナワクチンを承認

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)



厚生労働省の専門家による部会では5日、生後6か月から4歳の子どもを対象にしたワクチンについて、体の中で作られるウイルスの働きを抑える「中和抗体」の値の上昇など有効性が確認されたと評価しました。

また安全性については、臨床試験の結果から、重大な懸念は認められないとしてこのワクチンを使用することを了承し、その後、厚生労働省が正式に承認しました。

生後6か月から4歳 オミクロン株へのワクチン効果

ファイザーが開発した生後6か月から4歳までの子どもに対する新型コロナウイルスワクチンは、アメリカではことし6月に緊急使用の許可が出され、接種が進められています。



「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)

生後6か月から4歳に対するワクチン オミクロン株への効果

生後6か月～4歳	2～4歳
80.3%	82.3%
	6か月～1歳
	75.5%

3回接種時 ファイザー発表など

ファイザーの発表や、アメリカのCDC＝疾病対策センターの会議で示された臨床試験の結果を分析した資料によりますと、3回接種したときのオミクロン株に対する効果は、生後6か月から4歳の子どもで80.3%でした。このうち2歳から4歳では82.3%、生後6か月から1歳では75.5%だったということです。

生後6か月から4歳 ワクチン副反応は

副反応の程度はほとんどが軽いか中程度で、偽の薬を投与された場合とほとんど変わらなかったとしています。

ワクチンの副反応 2歳～4歳				NHK
	1回目	2回目	3回目	
けん怠感	29.7%	25.7%	24.5%	
発熱	5.2%	4.9%	5.1%	

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)

〇2歳から4歳

けん怠感

1回目接種29.7% 2回目25.7% 3回目24.5%

38度以上の発熱

1回目接種5.2% 2回目4.9% 3回目5.1%

ワクチンの副反応			
生後6か月～1歳			
	1回目	2回目	3回目
いろいろ	51.2%	47.4%	43.6%
食欲減少	22.2%	22.2%	20.2%
発熱	7.2%	7.4%	6.8%

〇生後6か月から1歳

いろいろして機嫌が悪くなった

1回目接種51.2% 2回目47.4% 3回目43.6%

食欲の減少

1回目接種22.2% 2回目22.2% 3回目20.2%

38度以上の発熱

1回目接種7.2% 2回目7.4% 3回目6.8%

早ければ10月下旬以降に接種開始



ワクチンの有効成分の量は大人のワクチンの10分の1で、3回の接種が必要とされ、3週間あけて2回目を接種した後、少なくとも8週間あけて3回目を接種するとしています。厚生労働省は10月下旬から11月下旬にかけておよそ700万回分のワクチンを自治体に配送する計画で、今後、無料で受けられる公的接種に位置づけたうえで、早ければ10月下旬以降接種が始まる見通しです。

（10月7日追記）

厚生労働省は10月24日から無料で受けられる公的接種を開始する方針を決めました。

専門家“利益と副反応リスク 比べて接種するか決定を”

小児科の医師でワクチンに詳しい北里大学の中山哲夫特任教授は、「多くの人が新型コロナウイルスに感染している中で子どもたちへの感染も広がり、重症化する子どもや亡くなった子どもも出てきている。ワクチンで新しい武器を子どもたちに与えることができるわけで、選択肢が増えたのは朗報だ」と述べました。

ワクチンを接種するかどうかはワクチンによって得られる利益と副反応のリスクを比べて決めるべきだとした上で、次のように話しています。

北里大学 中山哲夫特任教授

「新型コロナに感染したときには重症化するリスクがある一方、副反応のことを考えないといけない。メッセンジャーRNAワクチンは副反応が少し強いが一過性のものだ。感染すると重症化しやすい先天性の免疫不全や心臓の病気など、基礎疾患のある子どもは最優先で接種したほうがいい。また、学習塾や保育所、おけいこ塾などで不特定多数の人たちと集まる機会のある子どもも、自分や周囲の人を守るため

「NHK一般サイト プライバシーノート（パーソナルデータの取り扱い）」を公表しました。

[こちらからご覧ください。](#)

あわせて読みたい

ワクチン

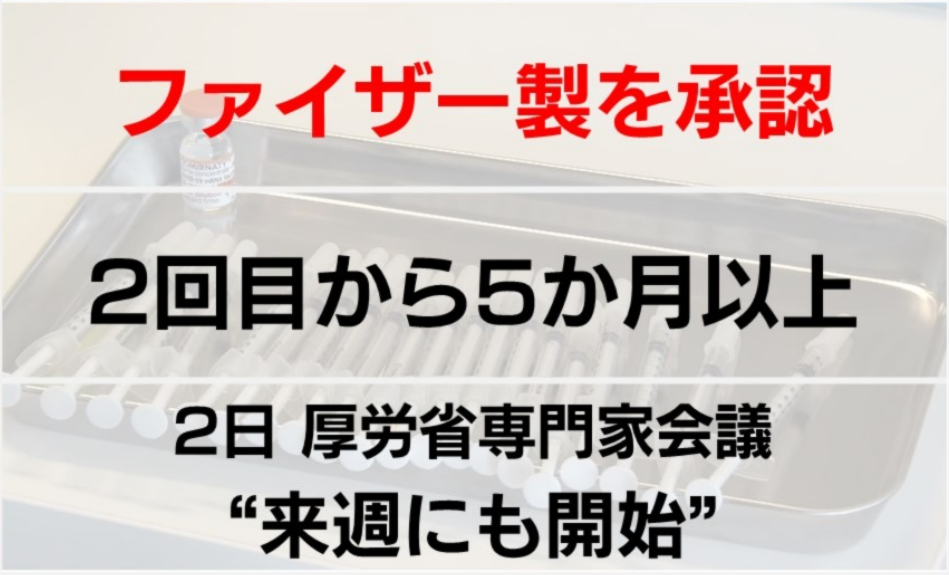
接種間隔

接種開始

ファイザー製を承認

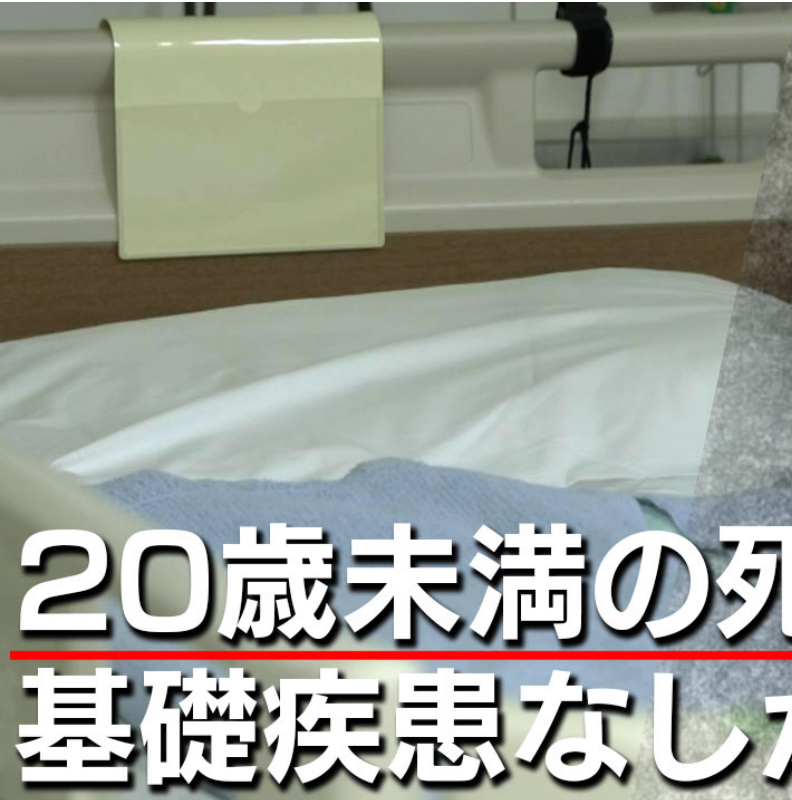
2回目から5か月以上

2日 厚労省専門家会議
“来週にも開始”



2022年09月01日

ファイザー製コロナワクチン 5歳～11歳で3回目使用を承認 専門家は



NHK

画像提供 国立感染症研究所

20歳未満の死亡

基礎疾患なしが半数

2022年09月16日

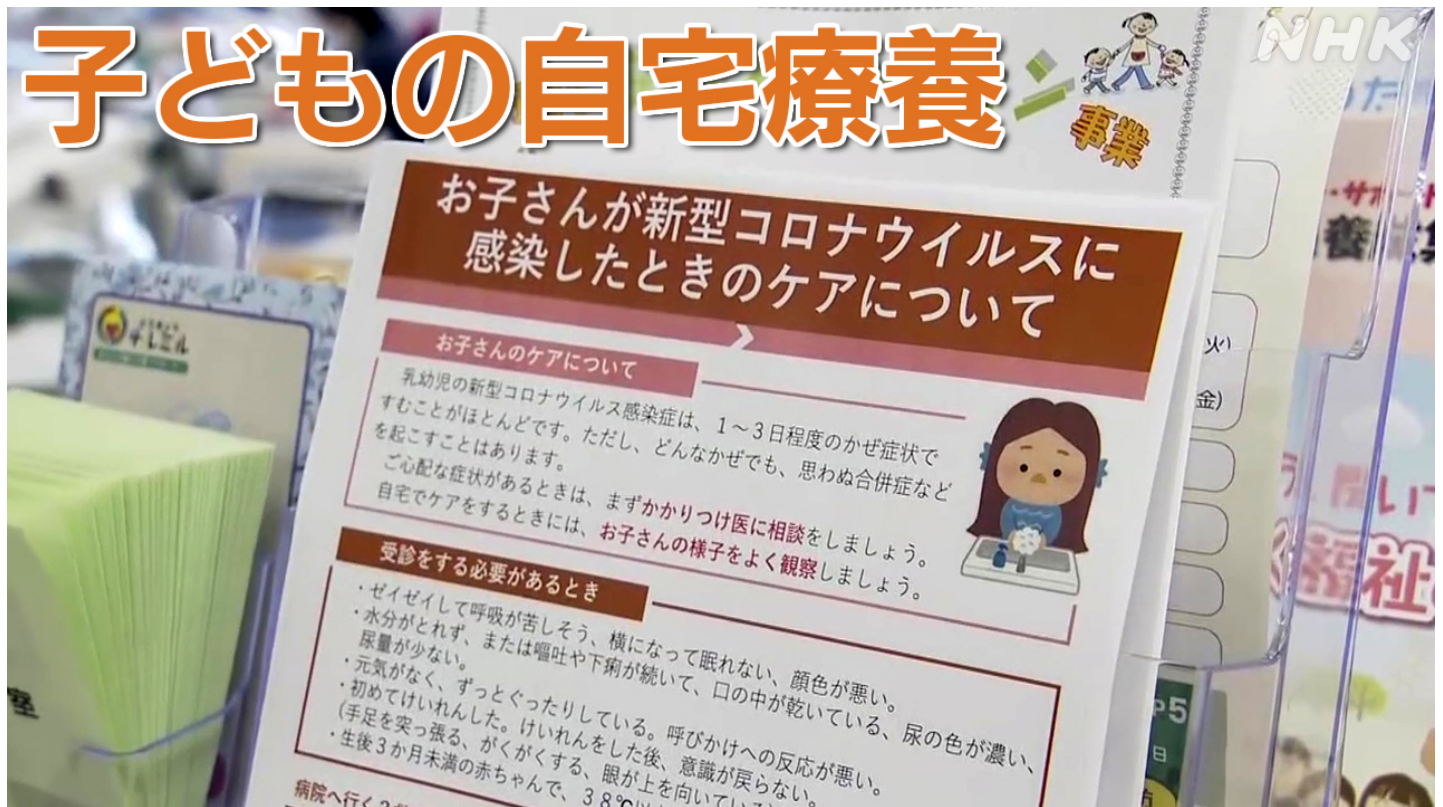
コロナ 死亡の20歳未満 “基礎疾患なし半数 呼吸器症状以外にも注意”

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)

子どもの自宅療養

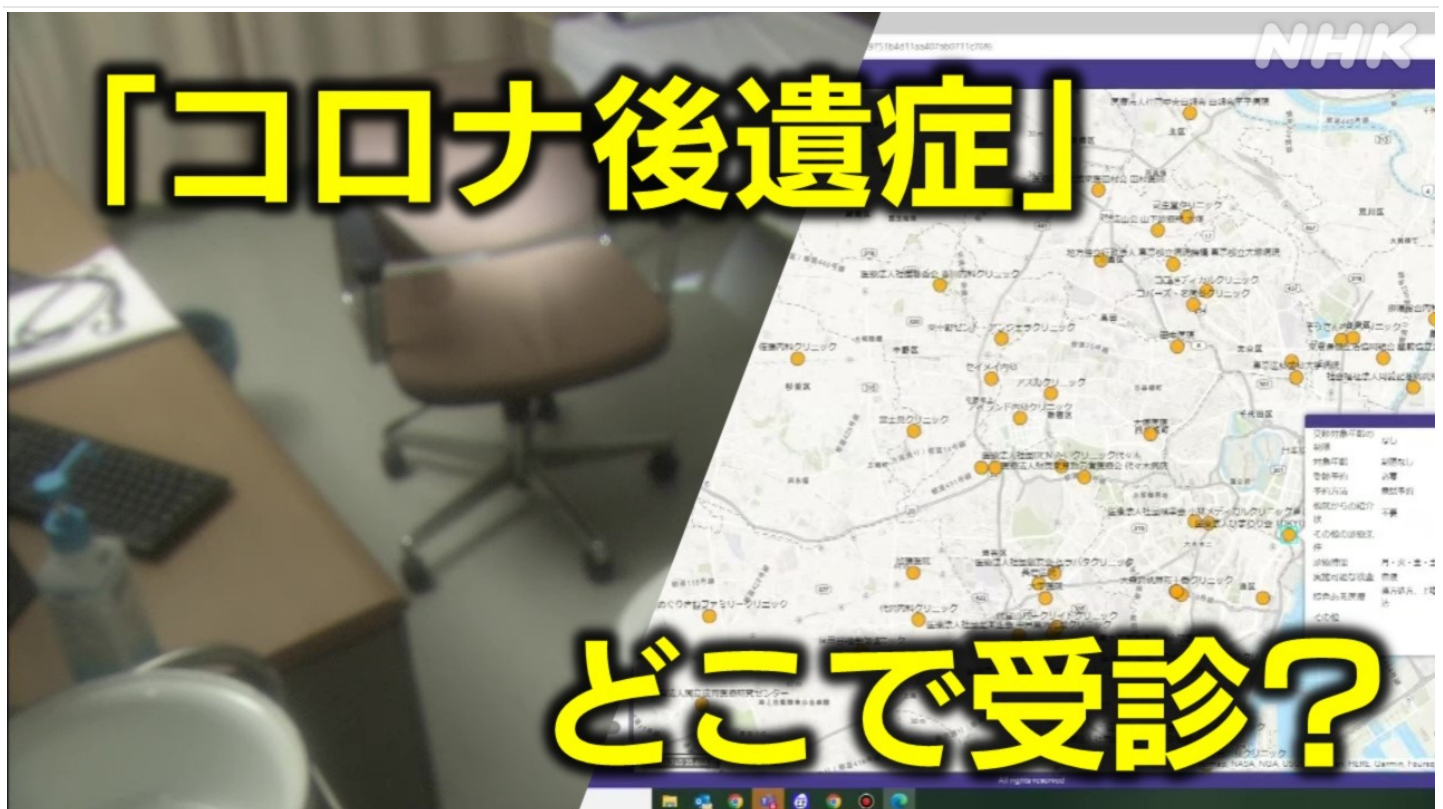


NHK



2022年08月01日

コロナ第7波 子どもが感染 自宅療養の注意点 東京・墨田区がまとめ



2022年09月15日

コロナ後遺症どこの病院で？東京都 医療機関の情報をマップで公開

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)



2022年10月07日

寒い日は“生姜”で体の中から温めよう～上手な使い方とは～



2022年10月07日

明治神宮外苑の再開発 “イチョウ並木を名勝に” 提言の背景は？

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)

オミクロン株対応ワクチンの接種は

BA.1 など
対応

9月20日から接種開始

BA.4
BA.5 など
対応

10月中旬以降
接種開始

2022年10月06日

オミクロン株BA.5 BA.4対応ワクチン承認 接種開始は10月中旬以降から

配送計画

約4300万回分



寒い日続く 冬支度は…

2022年10月06日

関東 寒い日続く 光熱費高騰で防寒グッズは？ 暖房器使用の注意点は？

首都圏ネットワーク

もっとニュース

新型コロナウイルス

新型コロナ 影響

ワクチン接種

子育て

シェアする ?



「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)

NHKについて	プライバシーセンター	放送番組と著作権
ご意見・お問い合わせ	プライバシーポリシー	
	NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)	

NHKインターネットサービス利用規約

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved.許可なく転載することを禁じます。このページは受信料で制作しています。

「NHK一般サイト プライバシーノーティス (パーソナルデータの取り扱い)」を公表しました。
[こちらからご覧ください。](#)